

毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デー
4月2日～8日は発達障害啓発週間

「世界自閉症啓発デー」・ 「発達障害啓発週間」inみやぎ

Light It Up Blue in みやぎ

「癒し・希望・平穏」を表し、自閉症啓発デーのシンボルカラーである、ブルーの光でライトアップします。

■三井アウトレットパーク仙台港 観覧車「ポートフラワー」

期 間：令和7年4月2日（水）～4月8日（火）

時 間：18時頃～20時

■仙台放送 大年寺山送信所鉄塔「仙台スカイキャンドル」

期 間：令和7年4月6日（日）～4月8日（火）

時 間：18時～24時（※電力事情等により変更の場合あり）



啓発講演会 「みんなで知ろう！発達障害のこと」

講師：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」 心理相談員 松崎 泰 氏

&

映画上映会 「ぼくはうみがみたくなりました」

参加費：**無料**

定員：各会場80名

（事前申込制）

【仙台会場】

令和7年4月5日（土）

講演会：13時～14時

上映会：14時15分～16時

日立システムズホール仙台

3階エッグホール

（仙台市青葉区旭ヶ丘

3丁目27-5）

【大河原会場】

令和7年4月8日（火）

講演会：13時～14時

上映会：14時15分～16時

大河原合同庁舎

4階大会議室

（大河原町字南129-1）

【大崎会場】

令和7年4月3日（木）

講演会：13時～14時

上映会：14時15分～16時

大崎合同庁舎

1階大会議室

（大崎市古川旭4丁目1-1）

〈お申込み方法〉

下記URLまたはQRコードより専用お申込みフォームへアクセスし、**4月1日（火）まで**にお申込みください。

<https://forms.gle/DJKZLH13C4N3U1HL9>

※お申込フォームが開けない方は、メール
またはお電話にてお申込みください。



※講演会のみ・上映会のみ
参加も可能です。

【イベントに関するお問合せ先】

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

電話：022-376-5306 FAX：022-379-5010 e-mail：m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

主 催：宮城県・宮城県発達障害者支援センター（直営センター）・宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」
仙台市北部発達相談支援センター・仙台市南部発達相談支援センター

後 援：社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・宮城県知的障害者福祉協会・公益社団法人宮城県精神保健福祉協会
宮城県自閉症協会・河北新報社・（株）仙台放送・ミヤギテレビ

発達障害を知っていますか？

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解していただくことは、発達障害のある人だけでなく、**誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現**につながるものです。

発達障害とは？

自閉症スペクトラム障害(ASD)、注意欠如・多動性障害(ADHD)、限局性学習障害(SLD)などをいい、幼いころから特徴的な症状が現れるといわれています。その原因は特定されていませんが、親の育て方や本人の努力不足ではなく、**先天的な脳機能の障害が原因であると考えられています**。発達障害がある人たちは、物事の感じ方やとらえ方が異なっているため、とても得意なことがある反面、ちょっとしたことがすごく苦手というかたよりがあります。自分の特徴が周りに受け入れられずに困難を感じたり、自分のおかれている環境に適応しようと苦労している人たちがいます。

自閉症スペクトラム障害(ASD)

円滑な人間関係を築くことが難しく、孤立しやすい傾向にあります。

<主な特徴>

- コミュニケーションが苦手
- 興味や関心が限定されている(こだわり)
- 人との関わり方が苦手(社会性)
- 音や光に敏感(感覚過敏)



限局性学習障害(SLD)

知的障害がないのに、ことばの読み書きや計算などに著しい困難を示す障害です。

<主な特徴>

- 読む 文中の語や行を抜かす飛ばし読みなど
- 書く 漢字の偏やつくりが反対、独特の筆順など
- 計算する 数の大小比較や暗算ができない、おつりがわからないなど

注意欠如・多動性障害(AD/HD)

自分の気持ちを抑えられなかったり、忘れ物ばかりしてしまうことがあります。集中することや動きを止めること、考えてから行動することが苦手な場合があります。

<主な特徴>

- 不注意 ミスが多い、片付けが苦手など
- 多動性 状況と無関係に動き回るなど
- 衝動性 順番を待てずに割り込むなど



発達性協調運動障害(DCD)

運動が苦手だったり、身体の大きな動き、小さな動きを連動させる動きに、著しい困難さを併せ持つ人がいます。

- 指先を使った細やかな動作が苦手
ボタンの止めはずし、はさみの使用など
- 全身を使った動作が苦手
ボール遊び、姿勢保持など



吃音症

発語のスムーズさが損なわれます。ことばの出だしのタイミングが合わない、言い出しでつまる、音節や単語の繰り返しなどがあります。



チック症・トゥレット症候群について

チックとは、思わず起こってしまう素早い身体の動きや発声のことをさします。運動チックと音声チックがあります。トゥレット症候群は、さまざまな運動チックと1つ以上の音声チックが、1年以上にわたり続く重症なチック障害です。

- 運動チック: まばたきや咳払いなど
- 音声チック: 咳払いや鼻すすりなど



「第3版発達障害を知っていますか？」より抜粋

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」では、啓発リーフレット「第3版発達障害を知っていますか？」を無料で配布しています。ご希望の際は、お電話またはメールにてご連絡ください。